

## 1 カリキュラムの特徴

- 機械情報システム学科のカリキュラムは、電子情報と環境エネルギーに関する、専門基礎科目が多数設定されています。入学時に学ぶ数学、物理学から専門科目に容易に移動できるように、学部共通科目として「工学基礎Ⅰ、Ⅱ」、学科科目として「基礎工学A、B」、「機械情報システムⅠ、Ⅱ」を設け、工学基礎科目を充実させています。学科基幹科目として、電磁気関連科目、プログラミング関連科目、エネルギー関連科目等の専門科目を設定しています。
- 機械情報システム学科では、課題に対して、学生自ら計画立案から結果を出すまで自主的に取り組み、さまざまな問題を解決していく体験型授業PBL（Project Based Learning）を設けています。PBLの活動は、週1回の時間割上のみの時限ではなく、授業の空き時間などを利用して、自主的に活動します。PBLにおいては、通常の講義では体験できないものづくりやプログラム制御などの面白さを学ぶことができます。
- この他、学科科目群には教育職員免許状取得に必要な科目の一部が配置されています。それらの科目を履修することによって、学科卒業要件となる単位と同時に、教育職員免許状取得に必要な単位も修得できるように配慮されています。

## 2 卒業要件

- (1) 修業年限を満たすこと
- (2) 全科目の修得単位の合計が124単位以上あること
- (3) 卒業時における累積GPAが2.00以上であること
- (4) ユニバーシティ・スタンダード科目のうち、玉川教育・FYE科目群から必修科目をすべて含み7単位以上を修得していること
- (5) ユニバーシティ・スタンダード科目のうち、人文科学科目群・社会科学科目群・自然科学科目群から各4単位以上、言語表現科目群のうち、必修選択科目（「ELF101」「ELF102」「ELF201」「ELF202」「ELF301」「ELF302」「ELF401」「ELF402」）から4単位以上、学際科目群から2単位以上修得していること
- (6) 機械情報システム学科開講科目より必修科目24単位と、必修選択科目25単位中8単位以上を含み、合計62単位以上を修得していること

### 3 卒業までの単位配分

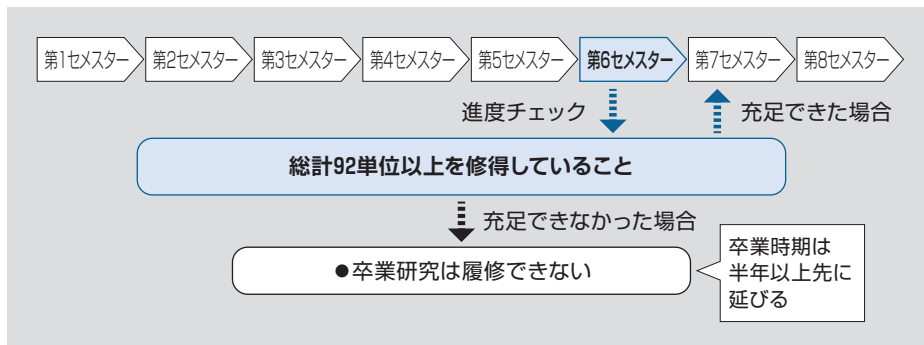
- 機械情報システム学科では、卒業までに、ユニバーシティ・スタンダード科目、学科科目群、他学部・他学科開講科目など、数多くの開講科目から、卒業要件および履修モデルに沿ってバランスよく学修できるカリキュラムが構成されています。

科目群	科目分類	卒業に必要な単位数
ユニバーシティ・スタンダード科目	玉川教育・FYE 科目群	7 単位
	人文科学科目群	4 単位以上
	社会科学科目群	4 単位以上
	自然科学科目群	4 単位以上
	学際科目群	2 単位以上
	言語表現科目群	4 単位以上
機械情報システム学科科目	必修科目	24 単位
	必修選択科目	8 単位以上
		合計 62 単位以上
自由選択科目 (任意)	他学部他学科開講科目	
	他大学との単位互換科目	
卒業に必要な単位数		124 単位

### 4 卒業研究着手条件

- 機械情報システム学科において、第 6 セメスター（3 年次）終了時に以下の卒業研究着手条件のチェックが行われます。

#### ■第 6 セメスター（3 年次）終了時における卒業研究着手条件の進捗チェック



### 5 教育職員免許状

種類	高等学校教諭 1 種免許状 (工業)

### 6 資格

工事担任者（国家試験受験科目一部免除）

▶取得できる教育職員免許状一覧  
参照『教職課程受講ガイド』p.5

▶工事担任者  
参照『履修ガイド』p.224